

上下水道ビジョン基本方向の達成状況について(水道事業編)

上下水道ビジョン(水道編)に掲げた基本方向6S達成状況評価

	上下水道ビジョン基本方向	25年度	26年度
1	危機管理による安全重視の水道	A (3.0)	A (3.0)
2	安定的な給水の確保	A (3.0)	A (3.0)
3	安心して飲める良質な水の供給	A (3.0)	A (3.0)
4	お客さまへのサービスの向上	A (3.0)	S (3.5)
5	官民の役割分担	A (3.0)	S (3.5)
6	省エネルギーと環境保全	A (3.0)	A (3.0)

〔評価ランク及び評価点〕

評価	評価点	説明
SS	5 (優)	目標を大幅に上回る達成
S	4 (良)	目標を上回る達成
A	3 (可)	目標どおりの達成
B	2 (不良)	目標をわずかに下回った
C	1 (不可)	目標を著しく下回った

※小数点以下四捨五入で算出

上下水道ビジョン(水道編)基本方向	評価	上下水道ビジョン(水道編)基本施策	評価	水道事業中期経営計画主要施策	評価	H25	H26				
危機管理による安全重視の水道 〔Safety〕	A	1 危機管理体制の強化	A	危機管理体制の整備	A	継続					
				応急給水体制の整備	S	継続					
				継続的な警備体制の整備	A	継続					
		2 水道施設・管路の耐震性の向上	A	水道施設・管路の耐震性の向上	A	継続					
安定的な給水の確保 〔Stability〕	A	5 水道施設・管路の計画的な更新・改良	A	浄水・配水施設等の更新・改良	A	継続					
				管路の更新・改良	A	継続					
		6 送水ルートの強化	A	送水ルート等の強化	A	継続					
		7 効率的な維持管理の推進	A	水道施設の適切な維持管理	A	継続					
				ライフサイクルコストの低減に配慮した施設整備、機器・設備の購入	A	継続					
		8 持続可能な経営の推進	A	継続的な経営改革	A	継続					
				企業債残高の縮減	S	継続					
				効率的な執行体制の確立	A	継続					
安心して飲める良質な水の供給 〔Security〕	A	9 水質管理体制の強化	A	適切な水質管理体制の整備	A	継続					
				水質・水源管理の共同化	A	継続					
お客さまへのサービスの向上 〔Service〕	S	10 小規模貯水槽の管理指導	A	小規模貯水槽の管理指導	A	継続					
				11 低廉な料金の維持・受益と負担の適正化	-	料金体系等の適正化	-	完了			
				12 快適な給水水圧の確保	A	直結給水審査対象区域の拡大	A	継続			
官民の役割分担 〔Sharing〕	S	13 水道水のPR活動の推進	S	水道水のPR活動の推進	S	継続					
				14 民間委託等の推進	S	民間委託等の推進	S	継続			
						15 多様な主体との応援協力体制の確立	A	広域連携の推進	A	継続	
								市民、NPOなどとの応援協力体制の確立	A	継続	
市民参加による水質検査の実施	A	継続									
省エネルギーと環境保全 〔Saving〕	A	16 環境保全活動の推進	A	環境負荷低減の取り組み	A	継続					
				建設副産物等の再生利用の推進	A	継続					
		17 広域連携による環境保全の推進	A	広域連携による環境保全の推進	A	継続					

(参考)水道ビジョンに掲げた基本方向6S達成状況評価

	水道ビジョン基本方向	H19	H20	H21	H22	H23	H24
1	危機管理による安全重視の水道	A (3.0)	A (3.2)	A (3.2)	A (3.0)	A (3.0)	A (3.2)
2	安定的な給水の確保	A (3.0)	A (3.2)	A (3.2)	A (3.2)	A (3.2)	A (3.4)
3	安心して飲める良質な水の供給	A (3.0)	A (3.0)	A (3.0)	A (3.3)	A (3.0)	A (3.0)
4	お客さまへのサービスの向上	A (2.8)	A (3.0)	A (3.0)	A (3.0)	A (3.0)	A (3.3)
5	官民の役割の分担・協働	A (2.7)	A (2.7)	A (3.3)	A (2.7)	A (3.0)	A (3.0)
6	省エネルギーによる環境保全	A (3.0)	A (3.0)	A (3.0)	A (3.0)	A (3.0)	A (3.0)